



希望や目標に向かって努力し、自ら考え学ぶ子(知育)

- ① 生きる力の基礎を育む幼児教育の推進
- ② 学校教育の充実による確かな学力の育成
- ③ グローバルな視点を育む教育の推進
- ④ 多様なニーズに応じた特別支援教育及び外国人児童生徒支援の推進

き

自分や他人の良さを認め、**尊重**し合い、思いやりのある言動ができる子ども(徳育)

- ① 道徳教育の推進
- ② 人権教育の推進
- ③ いじめ防止の取組の推進
- ④ 多様な子どもの居場所づくりの推進

そ

めざす子どもの姿

夢に向かいチャレンジする 輝く木曾岬っ子

Be a Challenger!

健康の大切さを知り、心身を**支**え、より良い生活習慣を身につける子ども(体育)

- ① 体力向上と学校体育活動の推進
- ② 子どもの健康の保持増進
- ③ 食育の推進

さ

木曾岬町の一員として自覚をもち、町の良さを**感**じ、ともに生きる子ども(協働)

- ① コミュニティスクールの推進
- ② 園・小・中の連携教育の充実
- ③ 郷土への愛着や誇りを育む教育の推進
- ④ 防災・安全教育の推進
- ⑤ 子どもの健全育成の推進

き

◆ 教育活動を下支えする取り組み ◆ ①信頼される教職員の育成 ② 学びを支える快適な学習環境づくりの促進

“木曾岬町ならではの”教育推進重点項目「オリジナル5」 プラス1

- I 信頼される園・学校づくりに向けたコミュニティ・スクールの充実(CS)
- II 子どもが主体的に学びに向かう保育・教育の実現(保育・学力)
- III グローバル化に対応した英語教育・国際理解教育の推進(英語教育)
- IV 地域への愛着と誇りを育む郷土教育の推進(郷土教育)
- V 園・学校図書館と町立図書館を活用し、家庭と連携した子どもの読書活動の推進(読書活動)

夢に向かってがんばる木曾岬っ子 応援キャンペーンの推進

<取り組みのねらい>

- ① 夢や目標に向かってがんばる意欲を高める
- ② 規則正しい生活習慣や、学習習慣を定着させる
- ③ 園・学校、家庭、地域が協働して子どもを応援する



希望や目標に向かって努力し、自ら考え学ぶ子(知育)

- ★① 生きる力の基礎を育む幼児教育の推進
 - ・環境設定を工夫することで、自発的な活動を促し、子どもの多様な体験活動を推進する。
- ★② 学校教育の充実による確かな学力の育成
 - ・子どもたちがタブレット端末を効果的に活用した「わかりやすい授業づくり」に取り組む。
 - ・わからないことを次の学年に積み残さないようにするために、一人一人にきめ細かな指導を行う
 - ・少人数学習や補充学習の充実を図る。
 - ・学校や家庭において、読書に親しむ活動や読書の時間を増やす取り組みを進める。
- ★③ グローバルな視点を育む教育の推進
 - ・情報活用能力の育成、プログラミング教育、英語教育等を通して、子どもにグローバルな視点を育成する。
 - ・夢と志を育むためにキャリア教育の充実を図る。
- ④ 多様なニーズに応じた特別支援教育及び外国人児童生徒支援教育の推進
 - ・全ての子どもの生活や学習上の困難さを改善し、自立・社会参加に向けて基礎となる力を育成する。

き

自分や他人の良さを認め、尊重し合い、思いやりのある言動ができる子ども(徳育)

- ① 道徳教育の推進
 - ・「考え、議論する道徳」の授業実践をめざし、指導の工夫や改善の取り組みを進める。
- ② 人権教育の推進
 - ・人権問題を自らの問題と捉え、身近なところから問題解決する行動力を育成するために、子どもが主体的に取り組む人権教育を推進する。
- ③ いじめ防止の取組の推進
 - ・木曾岬町いじめ防止基本方針に基づき、いじめの未然防止、早期発見・早期対応に向けた組織的な取り組みや啓発を進める。
- ④ 多様な子どもの居場所づくりの推進（不登校対策）
 - ・子ども一人一人に応じた支援を行うために、校内体制や相談体制の充実を図り、不登校の未然防止や早期解消につなげる。

そ

めざす子どもの姿 夢に向かいチャレンジする 輝く木曾岬っ子 Be a Challenger!

健康の大切さを知り、心身を支え、より良い生活習慣を身につける子ども(体育)

- ① 体力向上と学校体育活動の推進
 - ・子どもの体力の実態や課題の把握に努め、体力向上に向け指導の工夫・改善を図る。
 - ・中学校の休日における運動部活動の地域展開に向けて、具体的な内容を協議する。
- ② 子どもの健康の保持増進
 - ・子どもの健康の保持増進に向け、学校保健安全計画に基づき健康づくり教育を推進する。
 - ・薬物乱用防止教育等を通じて、有害な薬物等から自分の身を守る態度を養う。
- ③ 食育の推進
 - ・給食で地元産の食材を食するとともに、家庭と連携しながら「早寝・早起き・朝ごはん」に取り組む。子どもの望ましい食習慣の定着を図る。

さ

木曾岬町の一員として自覚をもち、町の良さを感じ、ともに生きる子ども(協働)

- ★① コミュニティスクールの推進
 - ・園・学校づくりビジョンの実現に向けて、園・学校運営協議会の充実を図る。
- ★② 園・小・中の連携教育の充実
 - ・子ども園、小中学校が、めざす子ども像を共有し、15歳の中学校卒業時の子どもの姿を見据えた一体性・系統性のある教育を進める。
 - ・「オリジナル5」の教育内容について、各学年でつげなければならぬ力を明確にしなが、園小中一貫教育を進める。
- ③ 郷土への愛着や誇りを育む教育の推進
 - ・子どもたちが郷土に愛着を持ち、将来地域で活躍する意欲と態度を身に付ける取組を進める。
- ④ 防災・安全教育の推進
 - ・「伊勢湾台風」の教訓を継承しながら防災教育の充実を図るとともに、関係団体等と連携して自ら身を守ることが出来る子どもを育成する。
- ⑤ 子どもの健全育成の推進
 - ・「夢に向かってがんばる木曾岬っ子応援キャンペーン」や「子育て8つの指針」を推進し、保護者と共に子どもの健全育成や自己肯定感の向上に努める。

き

第3期木曾岬町教育振興基本計画(トマッピー教育プランⅢ)に示す教育施策の中から、木曾岬町ならではの「オリジナル5」を重点的な施策として展開していく。★=「オリジナル5」に関連するもの

◆ 教育活動を下支えする取り組み ◆

- ① 信頼される教職員の育成：
 - ・研修の充実を通して、教職員の指導力や専門性の向上を図る。
 - ・教職員の働き方改革を通じて、効果的な教育活動を持続させる。
- ② 学びを支える快適な学習環境づくりの促進：
 - ・老朽化や生活様式の変化等に対応した学びの環境づくりの推進
 - ・教育のDX化を視野に入れたICT環境整備の推進

“木曾岬町ならではの”教育推進重点項目「オリジナル5」 プラス1

- I 信頼される園・学校づくりに向けたコミュニティ・スクールの充実 <CS>
 - ◆園・学校、家庭、地域が一体となり、地域の資源を生かした教育が行われることにより、地域全体で子どもたちの「学び」と「育ち」を支える体制が整っている。
- II 子どもが主体的に学びに向かう保育・教育の実現 <保育・学力>
 - ◆幼児が遊びの中で学んだり、児童生徒が学習内容を深く理解し、教科ごとに求められる資質・能力を身につけたりして、自ら能動的に学び続ける姿勢が身についている。
- III グローバル化に対応した英語教育・国際理解教育の推進 <英語教育>
 - ◆中学校卒業時までに英語検定3級程度以上の英語力を身につけるとともに、英語を用いて自分の思いや考えを伝えるなど積極的にコミュニケーションを図ることで、グローバルな視野と志を持ち、異なる文化に対する知識や理解を深めていく力を身につけている。
- IV 地域への愛着と誇りを育む郷土教育の推進 <郷土教育>
 - ◆郷土を知り理解したり、地域課題について探求的に考えたりする中で、郷土への愛着と誇りを身につけるとともに、地域の行事やイベント等への積極的な参加や参画を通して、地域貢献をしようとする態度が身についている。
- V 園・学校図書館と町立図書館を活用し、家庭と連携した子どもの読書活動の推進 <読書活動>
 - ◆第四次木曾岬町子ども読書活動推進計画に基づき、園・学校や町立図書館、家庭が協働して、読書に親しむ活動や、家庭読書充実のための啓発などを行うことで、読書の時間が増え、子どもも保護者も本を手取る習慣が身についている。

夢に向かってがんばる木曾岬っ子 応援キャンペーンの推進

- <望ましい姿>
 - ① 夢や目標に向かってがんばる意欲が高まる
 - ② 規則正しい生活習慣や、学習習慣が定着する
 - ③ 園・学校、家庭、地域が協働して子どもを応援する
- <取り組みのポイント>
 - ・子どもの家庭学習、読書、ゲームの時間をアンケートで把握
 - ・家庭学習・読書の定着に向けた子どもへの関わりや支援
 - ・教育講演会を実施し、子どもを応援する機運を高める
 - ・子どもの非認知能力の育成に向けた子育ての啓発